

令和3年度春季企画展

聖徳太子の

伝説と真実

柏原・王寺・三郷の道と寺

令和4年

3

26

田

▶

6

12

日

【3市町巡回ミニシンポジウム&見学会】

聖徳太子の道で寺めぐり 各回とも定員60名・抽選

- ① 4月24日⑧ 三郷町
10:30～ 見どころ解説・座談会 三郷町立図書館視聴覚室
13:30～ 見学会 今池瓦窯、平隆寺、辻ノ垣内瓦窯、龍田大社
- ② 5月22日⑧ 王寺町
10:30～ 見どころ解説・座談会 王寺町やわらぎ会館イベントホール
13:30～ 見学会 西安寺跡、片岡王寺跡、放光寺、達磨寺
- ③ 6月12日⑧ 柏原市
10:30～ 見どころ解説・座談会 柏原市立歴史資料館研修室
13:30～ 見学会 鳥坂寺跡、家原寺跡、智識寺跡

3市町巡回ミニシンポジウム&見学会の申込先は、3会場ともすべて柏原市立歴史資料館です。参加希望の方は、往復ハガキまたは電子メールにて各回開催日の2週間前までにお申込みください。午後の見学会のみの参加はできません。

詳しくは、柏原市立歴史資料館ホームページをご覧ください。
<http://www.city.kashiwara.osaka.jp/docs/2014081900065/>



柏原市立歴史資料館

主催 柏原市・柏原市教育委員会 共催 王寺町・三郷町

月曜休館(祝日開館) 入館無料 9:30～17:00 (入館 16:30まで)

大阪府柏原市高井田1598-1 電話 072-976-3430

Mail rekishi@city.kashiwara.osaka.jp

JR 大和路線 高井田駅から徒歩約6分・近鉄大阪線 河内国分駅から徒歩約15分

館内でのマスクの着用、手指の消毒、対人距離の確保をお願いします

聖徳太子の 伝説と真実

柏原・王寺・三郷の道と寺

聖徳太子が亡くなったのが推古30年(622)です。今年で1,400年となります。聖徳太子は後世に偉人として尊崇され、さまざまな伝説が生み出されてきました。まったく信じることができない伝説も数多くありますが、そのような伝説が生まれた背景には、何らかの歴史的事実もあると思われます。伝説を信じるのではなく、完全に否定するのでもなく、それにかかわる真実を探求していただくことが必要だと思います。

柏原市にも聖徳太子にかかわる伝説がいくつか残されています。そして、大和川や龍田古道を通じて結ばれる奈良県の王寺町、三郷町にも数々の伝説が残されています。この3市町にかかわる聖徳太子伝説を紹介し、その真実に迫ってみたいと思います。

聖徳太子没後1,400年の記念する年に、3市町で協力して企画展を開催できることを喜びたいと思います。

主な展示資料

I 聖徳太子と寺

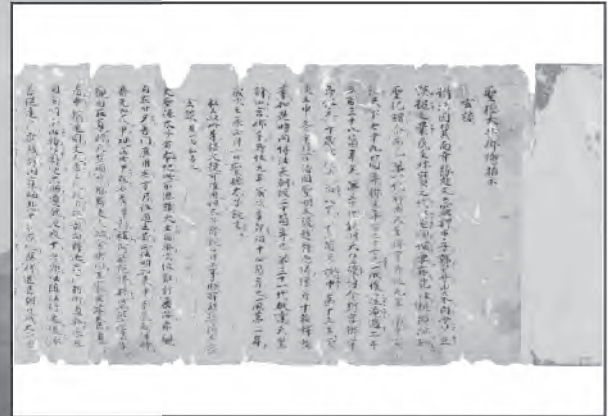
平隆寺出土軒瓦(平隆寺所蔵)、西安寺跡出土軒瓦(王寺町・帝塚山大学附属博物館所蔵)、片岡王寺跡出土軒瓦・鬼瓦(奈良県立橿原考古学研究所所蔵) 智識寺跡出土軒瓦、山下寺跡出土軒瓦、家原寺跡出土軒瓦、鳥坂寺跡出土軒瓦・墨書土器(以上当館所蔵)、高井寺縁起(高井寺所蔵)など

II 聖徳太子と道

和州平群郡立野龍田本宮版木(個人所蔵)、惣持寺縁起(持聖院所蔵)、聖徳太子御絵指示、片岡山達磨禅寺略縁起版木、絹本着色聖徳太子像・達磨大師像(以上達磨寺所蔵)など

III 聖徳太子の棺

安福寺夾紵棺、叡福寺書状(以上安福寺所蔵)、聖徳太子墓夾紵棺復元模型(当館所蔵)など



達磨寺「聖徳太子御絵指示」
(王寺町指定文化財)



「和州平群郡立野龍田本宮」
版木



山下寺跡出土法隆寺西院系
複弁蓮華文軒丸瓦



安福寺夾紵棺
(柏原市指定文化財)